

想

特集 短期入院のご案内

リウマチ科の病気

～リウマチ科 医長 宮川 弘～

デジカメクラブ 紹介

JR九州病院 広報誌「そう」第18号



つばめ 博多～鹿児島中央
800系車両

平成23年3月12日



さくら 新大阪～鹿児島中央
N700系車両

撮影場所：JR博多駅

11' 春

JR九州病院

リウマチ科の病気 宮川 弘



平成22年10月よりリウマチ科で勤務しています。海と山で囲まれた門司で働けるので、楽しく思っています。よろしくお願いします。

リウマチ科では関節リウマチ、膠原病、血管炎などを担当しています。当科疾患は「リウマチ性疾患」や「自己免疫疾患」などとも言われるため、よく患者さんより「わたしはリウマチ？膠原病？それとも免疫病？」と尋ねられます。関節が痛む病気をリウマチと呼び、皮膚や関節、血管、筋肉などの結合組織が冒される病気が膠原病、体を守ってくれる免疫システムが狂って暴れることで起きる病気が自己免疫疾患です。なので「関節リウマチと言われたらリウマチ性疾患であり、膠原病でもあり、免疫病でもありますよ。」とご説明しています。

これらの病気は炎症を起こす、という共通があります。炎症とは体の反応を意味します。熱を出したり腫れさせたり、痛ませたり、赤くなったり、液を出したりすることで、体の異常を早期に治す働きです。とても大切な働きなのですが、強くなり過ぎたり体が持たない状態になると、病気として取り扱います。

治療は炎症をとる薬を使います。主にステロイドや免疫抑制剤です。関節リウマチは特別な抗リウマチ剤や生物学的製剤というものも用います。生物学的製剤は近年よく効くため使用頻度が増えていますが、副作用も全くないわけではないので専門施設で主に使用しています。もちろんJR九州病院でも全5種類使えます。

日本には関節リウマチの方だけでも70万人程度いらっしゃいますので、リウマチ科と関わりのある方は決して少なくないと思われます。また患者さん全体の受診のきっかけは「節々が痛い」だけではなく、「節々がこわばってる」「筋肉も痛い」「しっこく熱が出る」「だるい」「体がむくむ」「皮膚に斑点や青アザができる」「眼や口が渴く」「手足がしびれる」「血のめぐりが悪い」など様々です。最近では「いくつか病院に行ったけど原因がわからない体調不良がある」場合や「検診でリウマチ因子や抗核抗体が高いと言われた」という方も増えています。

現在はしっかり検査することで病気を見つけることも可能となりました。また早めの治療で予後がよくなることも十分に考えられます。

何か気になる症状がございましたら検査、治療、またご自分の安心のためにも受診されて下さい。お待ちしております。

JR九州病院で行っている短期入院についてご紹介します！

1. 心臓カテーテル検査

① 内容

カテーテル（細い管）を手首や腕、またはそけい部の動脈から心臓血管（冠動脈）や心臓の中まで挿入して、心室内の圧を測定したり、造影剤を使用して冠動脈の状態を見たり、心臓の動きを観察する検査です。

② 実施日

入院当日の午後（検査時間は20～30分程度です）

③ 入院期間

1泊2日（2日目の10:00には退院できます）

④ 特徴

できる限り侵襲の少ない、手首の血管からの検査を行っています。

2. 内視鏡的大腸ポリープ切除

① 内容

内視鏡を用いて大腸のポリープを切除する手術です。

② 実施日

入院当日の午後

③ 入院期間

1泊2日～2泊3日

④ 特徴

通常1泊2万円の特別室を、8千円で利用できます。

※特別室のほかに個室もございます。いずれも1日1名さま限定です。



特別室

3. 白内障手術

① 内容

水晶体の核と皮質を超音波で砕いて吸引し、後囊だけ残して眼内レンズを取り付けます。なお、極端に白内障が進行し、水晶体が硬くなっている場合は、水晶体全体を取り出します。

② 実施日

毎週水曜日（入院翌日）

③ 入院期間

片眼手術の場合：2泊3日または3泊4日（原則として）

④ 特徴

・手術後の点眼薬が多いため、入院することできちんと点眼管理ができます。

デジカメクラブ 紹介

JR九州病院広報誌「想」の表紙を素敵写真で飾ってくださる「デジカメクラブ」の皆さんの数々の作品を掲載しています。この他にもクラブの皆さんの作品は、当院2階リハビリテーション室前に展示しています。



題名 魅せられて
撮影者 山本 茂



題名 魅惑の宵
撮影者 石井 一雄



題名 開花



題名 ポピーの園



題名 水面に映えて



題名 優しさ一杯

NTTパソコンセミナーで出会ったデジカメを趣味とする仲間の集まりです。会員は約40名、作品の大半がコンパクトカメラで撮影されています。これらの作品は当病院及び北九州小倉病院・新行橋病院でも展示され患者さんへ心の癒しと安らぎをボランティアにて提供させて頂いております。活動の場といたしましてはNTT米町ビル1階ショールームにて下記により行っております。

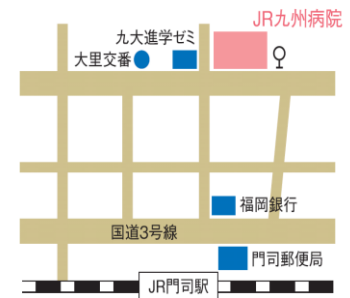
NTTパソコンセミナーOB デジカメクラブ
<http://www14.ocn.ne.jp/~deji/>

編集後記

寒さが一段落し、暖かく過ごしやすい季節となりました。周りを見回すと、桜がほころび、春の訪れを告げています。こんな時は、心も身体も軽くなり、ぶらり風の吹くまま旅に出かけたくなります。折りしも、3月に九州新幹線が開業し、博多～鹿児島まで1時間30分で行くことができます。この機会に九州新幹線「さくら」に乗って鹿児島までぶらり出かけてみてはいかがでしょうか？

(大島 瑛美子)

JR九州病院のご案内



〒800-0031 北九州市門司区高田2丁目1番1号

TEL (093) 381-5661

FAX (093) 381-1077

JR門司駅から徒歩10分/西鉄バス高田二丁目下車徒歩1分

JR九州病院 ホームページ

<http://www.jrkyushu-hospital.jp/>

JR九州病院

検索

【当院理念】

私たちJR九州病院は、
安全で良質な医療サービスの提供を通じて、
安心して暮らせる地域づくりに貢献します。

【当院基本方針】

1. 患者さんの安全と、安心できる医療環境の整備に努め、医学的根拠に基づいた良質な医療の提供を行います。
2. 患者さん、ご家族への説明と同意とともに、患者さんの意思と権利を尊重した医療を行います。
3. 医療連携を通じ、地域に開かれた中核病院として、医療の充実に努めます。
4. 職員の相互理解とたゆまぬ研鑽を通じて、活気ある職場を目指します。
5. 医療資源の有効活用と健全な病院運営を行います。

想 (そう) 春号(通巻16号)
平成23年4月1日発行(季刊)
発行人:林田 一洋(JR九州病院 院長)

JR九州病院 広報委員会「つばめ」
副院長 亀井 隆史
事務長 藤井 秀一郎
看護部 藤井 美司恵 上堀内 亮子 光田 祐子
薬剤科 白江 泰代
中央放射線室 石井 佳人
リハビリテーション室 大島 瑛美子
中央検査室 有吉 大悟
医療連携室 藤木 泰治
総務課 吉田 利枝 木村 友幸

編集・発行・印刷: JR九州病院
北九州市門司区高田2丁目1番1号
TEL 093-381-5661